

「第1回畠敷・願万地地区内水対策検討会」議事要旨

日 時	平成30年11月16日（金） 14:00～16:00
場 所	国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所 2階会議室
出席者	○委員 河原能久（広島大学大学院教授）、山根勇司（代理 広島県北部建設事務所工務課長）、柴田 亮（三次市副市長）、落田正弘（三次市総務部長）、坂本高宏（三次市建設部長）、稲若孝治（代理 三次河川国道事務所副所長）
配付資料	資料－1 第1回畠敷・願万地地区内水対策検討会 議事次第
	資料－2 同上 出席者名簿
	資料－3 同上 配席図
	資料－4 畠敷・願万地地区内水対策検討会 規約
	資料－5 第1回畠敷・願万地地区内水対策検討会 検討資料
議事要旨	<p>1. 開会</p> <p>2. 規約 全会一致で規約が了承され、委員長に河原委員が選出された。</p> <p>3. 検討資料の審議 事務局より以下の項目について、説明を行った。</p> <p style="margin-left: 20px;">①平成30年7月豪雨の出水及び施設効果 ②平成30年7月豪雨による被害状況 ③既設排水施設の整備状況と土地利用状況 ④想定される内水被害の要因 ⑤内水解析モデル</p> <p>【想定される内水被害の要因と内水解析モデルについての審議結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の方々にもわかりやすい表現で検討資料を整理することで意見集約された。 ・平成30年7月豪雨時の内水状況を再現し、内水被害の要因分析に資するとした内水解析モデルは妥当であると意見集約された。 ・畠敷救急内水排水機場のポンプが停止したことによる影響については今回構築した内水解析モデルを用いて、次回確認することとした。 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討会についてスケジュールを作成し、公表することを確認した。 ・検討会資料のうち、公開することにより特定の者に不当な利益若しくは不利益を及ぼすおそれがある部分については、非公開とすることが了承された。 <p>5. 閉会</p> <p>※ 議事要旨と検討会資料は、後日、三次河川国道事務所のWEBサイトにおいて公表する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>